

現場の諸問題に的確に対応し、現場をリードできる技術・技能者を育成するために、理論と実際をテーマに、現場の経験を講義の中に多く取り入れております。受講者としては、現場経験3~5年程度の方、現場経験は長いけれども、改めて理論的知識を習得したい方などを対象としています。皆様のご参加をお待ちしております。

- 日時・オンライン講座 令和7年2月18日(火)、25日(火)、
- ・集合型研修講座、工場見学 令和7年3月4日(火)

■プログラム

コーディネーター ものづくり大学 岡根利光 氏

2月18日(火) オンライン研修講座

- ・銅合金鑄物の諸特性概論(状態図解説を含む) ものづくり大学 岡根利光 氏
- ・銅合金鑄物の鑄造欠陥とその対策 (株)明石合銅 明石隆史 氏
- ・生型鑄造とその特徴 大丸工業(株) 廣山剛果 氏

2月25日(火) オンライン研修講座

- ・鑄造方案の考え方と凝固シミュレーション 丸三工業(株) 丸直樹 氏
- ・自硬性鑄型とその特徴 (株)木村鑄造所 永井康弘 氏
- ・銅合金の溶解技術 元古河電気工業(株) 大瀧光弘 氏

3月4日(火) 集合型研修講座

- ・銅合金鑄物の品質管理と検査 元 埼玉県産業技術総合センター 永井 寛 氏
- ・工場見学 三芳合金工業株式会社

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。

<https://www.sokezai.or.jp/files/libs/2269/202411211422148918.pdf>

■センターの技術研修のスケジュールは、こちらをご覧ください。

<https://www.sokezai.or.jp/pages/27/>

【問合せ先】

一般財団法人 素形材センター 企画部 e-mail:kensyu@sokezai.or.jp

∞∞∞

A-2. 素形材技術研修講座「鑄鉄の生産技術」のご案内

機械・構造部品としての鑄鉄品の顕微鏡組織、材質とその評価及び溶解、溶湯処理、鑄造方案・造型(生型、有機自硬型、中子)の基礎について学び、さらに試験・検査方法を含めた品質管理と品質保証のための基礎について理解度を深めます。皆様のご参加をお待ちしております。

- 日時・オンライン講座 令和7年1月16日(木)、23日(木)、1月30日(木)
- ・集合型研修講座、工場見学 令和7年2月6日(火)

■プログラム

コーディネーター (有)日下レアメタル研究所 鹿毛秀彦 氏

1月16日(木) オンライン研修講座

1. 鑄鉄の材質及び基礎技術

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。

<https://www.sokezai.or.jp/pages/28/>

【問合せ先】

一般財団法人 素形材センター 企画部 e-mail:kikaku@sokezai.or.jp

oo

A-6. 素形材技術セミナー「鑄造欠陥における『新なぜなぜ分析手法』と
実際の現場での活用事例の演習」のご案内

鑄造不具合を、繰り返し起こっているような慣例化した不具合名で、処理してしまっている事は多くないでしょうか？真の不具合原因を突きとめる事ができなければ、正しい対策を打つことはできません。鑄造は、液体から個体への相変態を伴う加工法であるために、他のものづくりとは異なる鑄造独特の不具合の傾向とその分類手法があります。本セミナーの「新なぜなぜ分析手法」は、不具合品を、場所「部分・全体・内側・外側」や様子「模様・穴・異物」形態「平滑・ギザギザ・自形・他」で分類し、最後に因子「鑄型・溶湯」に分けて考察することにより、正しい不具合名とその主たる原因を見つけ出す、QC手法とは異なる鑄造独特の新しい不具合解析の手法です。グループ討議を通じて「新なぜなぜ分析手法」を体感して頂く内容です。鑄造欠陥特有の分類手法で欠陥を分類し、名医のように欠陥の原因と対策ができる技術者を育てる事を目的としたセミナーです。多数の方々のご参加をお待ちいたしております。

●日 時 令和7年1月24日(金) 10:00~17:00
機械振興会館 地下3階 研修2号室 東京都港区芝公園3-5-8

●プログラム

講師 (株)木村鑄造所 菅野利猛 氏

1. 「新なぜなぜ分析手法」の説明
2. グループ討議によるなぜなぜ分析の演習 (不具合事例1)
3. グループ討議によるなぜなぜ分析の演習 (不具合事例2)
4. グループ発表/正解の解説及び各種相談事受け

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。

<https://www.sokezai.or.jp/files/libs/2157/2024100316390582.pdf>

【問合せ先】

一般財団法人 素形材センター 企画部 e-mail:kensyu@sokezai.or.jp

oo

A-7. 素形材技術研修講座「軽合金鑄物の生産技術」締切迫る！！

アルミニウム合金の鑄造技術としては、砂型鑄造、重力金型鑄造、低圧鑄造、ダイカストなど種々の鑄造法が適用されています。本講座では、ダイカスト以外の鑄造技術を取り上げます。これらのアルミニウム合金鑄物は、試作品から量産品まで、いろいろな製品として鑄造されていますが、複雑形状鑄物や高強度・高延性などの高性能鑄物として用いられるもの

C-3. 第 97 回塑性加工技術フォーラム「部材軽量化技術の最先端」
【一般社団法人日本塑性加工学会】【一般社団法人日本鍛圧機械工業会】

本フォーラムは、日本鍛圧機械工業会と日本塑性加工学会の共催による企画行事です。今回で第 97 回を迎える本フォーラムでは、部材の軽量化に貢献するマルチマテリアル化や軽量化材料の加工に関する最先端技術について幅広く発表します。さらに、本フォーラムは、塑性加工技術の研究開発に関して産学連携を深めることのできる内容となっています。講演会終了後に、講師や参加者同士の情報交換とネットワークづくりのための懇親会（参加費無料）を行います。

- ◆日時：2024 年 11 月 29 日（金） 13:00～19:00
- ◆会場：機械振興会館 ホール（地下 2 階）
- ◆定員：50 名
- ◆締切：2024 年 11 月 22 日 17 時

■申込方法・詳細：下記 URL をご覧ください。

<https://www2.jstp.jp/event/event.php?mode=detail&id=1448>

oo

C-4. 第 19 回エレクトロヒートシンポジウム〈Web 開催〉
「電気の手カラで GX に貢献 めざせ！世界をリードする脱炭素技術」
【一般社団法人日本エレクトロヒートセンター】

本年度も 11 月に「第 19 回エレクトロヒートシンポジウム」を開催いたします。開催方法については、昨年度に引き続き、WEB 開催とすることといたしました。WEB 開催はシンポジウム期間中、日本国内のみならず海外の方からも、いつでも、何度でもご視聴いただけるなどリアル開催にはない効果もあり、昨年初めて 5,000 名を超過しました。

本年においても、講演、技術発表のオンデマンド配信、および、ご出展各位による技術、製品、サービス等の PR シート「バーチャル展示」をシンポジウム特設サイトに掲載し当シンポジウムを開催いたします。多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

- ◆開催期間：2024 年 11 月 1 日（金）～30 日（土）
- 詳細については下記 URL をご覧ください。
<https://jeh-center.org/19thEHsympo.html>

oo

C-5. 「中小企業海外ビジネス人材育成塾」のご案内
【独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）】

本講座は、初めて海外バイヤーとの輸出商談に臨む方や、商談準備に課題を感じている方に向けた無料研修です。

講義やワークショップ、個別指導を通じて、海外展開戦略の策定方法、プレゼン資料の作成方法、商談のノウハウを習得します。

2 月期募集期間：2025 年 1 月 6 日（月）11:00 ～ 1 月 20 日（月）正午 12:00

皆様のご応募お待ちしております。

【お問い合わせ先】

ジェトロ海外ビジネス人材育成課

Tel : 03-3582-8355 E-mail : ikusei@jetro.go.jp

■詳細・申込については下記 URL をご覧下さい。

<https://www.jetro.go.jp/services/ikusei/ikuseijuku.html>

※※

D. 素形材産業政策関連トピックス・募集等 - 【●●●☆】

〇〇〇

D-1. 統計 【経産省】New★

○経済産業省生産動態統計時系列表（6 1 ヶ月）

https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/seidou/result/ichiran/08_seidou.html#menu2

○経済産業省生産動態統計確報（9 月分）

https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/seidou/result/ichiran/08_seidou.html

○製造工業生産能力・稼働率指数（8 月分）


<https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result-1.html>

○石油統計月報（9 月分）

<https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/sekiyuka/index.html>

〇〇

D-2. 「インド太平洋地域向け日米 EU 産業制御システムサイバーセキュリティウィーク」
を実施いたしました 【経産省】New★

経済産業省及び [\(独\) 情報処理推進機構 \(IPA\) 産業サイバーセキュリティセンター \(ICSCoE\)](#)  は、米国政府（国土安全保障省サイバーセキュリティ・インフラストラクチャセキュリティ庁、国務省）及び EU 政府（通信ネットワーク・コンテンツ・技術総局）と連携し、2024 年 11 月 12 日から 15 日まで、日米 EU の専門家による産業制御システムのサイバーセキュリティに関するイベントを東京にて開催しました。
インド太平洋地域*から招聘した 38 名の産業界・政府機関の実務者がハンズオン演習、業界別シナリオに基づくワークショップ及び専門家によるサイバーセキュリティセミナー等に参加しました。

※ 招待国・地域：ASEAN 加盟国、インド、バングラデシュ、スリランカ、モンゴル、台湾

■詳細は以下をご覧ください

<https://www.meti.go.jp/press/2024/11/20241115001/20241115001.html>

〇〇〇

D-3. パートナーシップ構築宣言の「ひな形」を改正しました 【経産省】New★

経済産業省では、関係府省庁とともに、サプライチェーン全体での共存共栄を目指す「パートナーシップ構築宣言」を推進しています。11 月 1 日（金曜日）に、企業が宣言を公表する際の参考となるパートナーシップ構築宣言の「ひな形」を改正しました。既にパートナーシップ構築宣言を公表している企業におかれては、新しいひな形での宣言の更新を、まだ

の企業はこの機会に宣言をお願いします。

■詳細は以下をご覧ください

<https://www.meti.go.jp/press/2024/11/20241101002/20241101002.html>

■「メルマガ素形材」は、基本、毎月2回程度で発行致します。

次回をお楽しみに！

■「素形材業界関連—募集・トピックス等」に掲載ご希望の方は、

「1. 件名 2. 主催者名 3. 概要 4. HP リンク先」

を記載の上、mail@sokeizai.or.jp までお送り下さい。

■登録内容の変更、配信停止希望はこちら(メルマガの申込 / 配信停止ページ)からご連絡下さい。

<https://www.sokeizai.or.jp/pages/114/>

■お問合わせ、ご意見、ご感想、また掲載内容のご要望はこちらからご連絡下さい。

gyoumu@sokeizai.or.jp

■メルマガ 素形材は、今回で第430号となります。メルマガ素形材は“利用しやすい素形材情報”を目指して発信しています。より多くの方にご覧いただくことで内容の充実を図りたいと思っています。

読者の皆様のご意見、ご感想はもちろんのこと、ご関係の方々を当センター事務局にご紹介・ご連絡下さい。

■発行元：〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 3階 301号室

一般財団法人 素形材センター

TEL : 03-3434-3907 FAX : 03-3434-3698 <http://sokeizai.or.jp/>

※ドメイン変更による不着メールが多くなっております。ご所属機関のドメインが変わられた際には必ずお知らせくださいますようお願い致します。